

令和4年度四万十町少年補導センター 第1回運営協議会 会議録

- 1 日時 令和4年4月19日(火) 15:00~16:10
- 2 場所 四万十町農協環境改善センター 大会議室
- 3 出席者
運営委員 井上幸作、田邊章二、尾崎弘明、西岡健二、竹本英治、
羽方厚司(欠席)、武市敬助、武内繁雄、牧野理恵子(欠
席)、西山貴久、黒岩範久、中越ゆき恵(欠席)
事務局 山脇光章(教育長)、味元伸二郎(生涯学習課)、野村泰子(補
導センター所長)、田辺俊介(補導センター次長)、加賀田太
(補導教員)、伊与木裕子(専任補導員)、中脇由美(専任補導
員)、芝宗一(専任補導員)(欠席)
窪川警察署 山下恵介
- 4 傍聴者 0名
- 5 日程
 - (1) 委員委嘱
 - (2) 教育長あいさつ
 - (3) 自己紹介
 - (4) 会長及び副会長選出
 - (5) 協議
 - ① 令和3年度 行事活動報告について
 - ② 令和4年度 業務計画(案)について
 - ③ 令和4年度 行事活動計画(案)について
 - ④ 四万十町少年補導センター少年補導員の推薦について(案)
 - ⑤ 少年問題について
 - ア 窪川警察署より
 - イ 少年補導センターより
 - ⑥ その他
 - (6) 連絡事項
 - ・ 四万十町少年補導員総会について
 - (7) 閉会

6 協議

(1) 令和3年度 行事活動報告について

【事務局より説明（資料P2）】

- ・ 会議、研修会への参加
西部地区少年補導センター学習会、2学期児童生徒指導教員連絡会等への参加。
- ・ 補導活動
列車補導、早朝補導、夕方補導を定期的実施。
- ・ 育成事業
第2回育成事業「夏休み工作教室」8/7、8/8。第4回育成事業「冬の工作教室」12/4、12/5。
- ・ その他
小中学校防犯教室・SNS教室の実施。
四万十町子ども支援ネットワーク実務者会議参加。

新型コロナウイルスの感染状況で中止になる会議、行事が多かった。

【質疑なし】

【採決 全会一致で承認】

(2) 令和4年度 業務計画（案）について

【事務局より説明（資料P3）】

- ・ 基本方針
多様化する青少年問題に対応し、健全育成を推進していくことが、最も重要な課題であり、そのためには、人格及び価値の尊重と個性能力の伸長を図りながら社会的自己実現に向かうよう、青少年の善導に努めます。不安定な社会情勢のもと、教育現場の安全安心な体制確立のため安全意識の高揚について、学校、家庭、地域、関係各機関と連携して、安全教育の徹底を支援します。青少年の社会集団における一員として自覚を深め、より健全な生活を築いていくための相談および支援体制の確保に努めます。
- ・ 重点目標
1 補導體制の強化と充実、2 育成活動の充実、3 児童・生徒の安全確保、4 相談活動および環境浄化活動の推進、5 出前教室の充実。
 - ・ 日常の巡回は児童生徒の下校時にあわせて実施。

- ・児童、生徒の安全確保では、声掛けや交通指導を実施。
- ・環境浄化活動の推進では、窪川駅前の白ポストを利用した有害図書、DVD等の回収廃棄。
- ・出前教室の充実
情報モラル教室の実施。「四万十町10の約束」ポスターの掲示。

【質疑なし】

【採決 全会一致で承認】

(3) 令和4年度 行事活動計画(案)について

【事務局より説明(資料P4) 主な行事計画】

- ・会議、研修会への参加
高知県少年補導育成センター連絡協議会、高知県補導教員・補導専門職員合同連絡協議会、西部地区少年補導育成センター連絡協議会、児童生徒指導教員連絡会等への参加。
- ・補導活動
列車補導、早朝補導、夕方補導を定期的実施。列車補導については、窪川―須崎間を予定。各校の行事の補助にも参加。8月には祭り等の特別補導を予定。
- ・育成事業
第1回育成事業「夏休み工作教室」8月
第2回育成事業「地域の料理づくり」10月
第3回育成事業「冬の工作教室」12月
第4回育成事業「人形劇 銭天堂」1月16日(月)小学生対象

【質疑】

運営委員：SNS教室は高校には行くのか？

事務局：高校からも要請があれば行かせていただく。「SNSノート」を教材として使用。県からガイドブックも来ている。

【採決 全会一致で承認】

(4) 四万十町少年補導センター少年補導員の推薦について(案)について

【事務局より説明(資料P5)】

- ・任期は2年。令和4年4月1日～令和6年3月31日。
- ・新任の少年補導員の紹介。

【質疑なし】

【採決 全会一致で承認】

(5) 少年問題について

ア・窪川警察署より

四万十町内の令和3年度の補導件数は2件。粗暴行為と喫煙。喫煙や深夜徘徊等の補導件数は現在減少傾向。サイバー空間でのSNS犯罪、Facebook被害が増えている。携帯、スマホをほとんどの子どもが持っている。アプリに関して大人がしっかり把握しておくことが必要。出会い系アプリでの犯罪、中高生が児童ポルノ被害にあっていることもある。保護者への啓発活動も重要。

イ・少年補導センターより

【事務局より説明（資料P6～P10）】

- ・令和3年度 街頭補導状況（資料P6）

窪川地区 巡回回数71、出務人数231

大正・十和地区 補導回数66、出務人数350

コロナの状況で早朝補導、夕方補導に声をかけづらい。

大正と十和は3か所で行っており、出務人数が多い。

- ・令和3年度における少年補導等の状況

補導の状況、年齢別の補導状況（資料P7）

すべて0 ここ数年0が続いている。

相談受理状況（資料P8） 相談1（進路関係）

情報受理状況（資料P9） 不審者情報4、その他6

- ・令和3年度 悪書回収活動（資料P10）

窪川駅前の白ポスト。令和3年4月～令和4年3月まで毎月回収。

年間総計 悪書49、ビデオ12、DVD61。

【質疑】

運営委員：窪川駅前の白ポストについて、窪川地区には設置されているが、大正・十和地区に設置予定はないのか？

事務局：郵便局に相談したが、ポストはすべて廃棄処分となっており、もらえない。宿毛市は工業高校の生徒に依頼して作ってもらっていたこともある。費用がかかることなのですぐには設置できない。何かいいアイデアがあればお聞きしたい。

運営委員：危険個所に出ている古井戸の現在はどのような状況なのか？

事務局：町民生活課に連絡し、町のほうでフタ（カーブミラー転用）をしてもらった。子どもたちも遊んでいるので危険のないように。

運営委員：大正の危険個所の詳細を知りたい。

事務局：大正駅前の空き家を壊した後、山側の斜面の道が転落の危険がある。町に知らせて黄色いテープを張ってもらった。児童生徒の通学路ではない。

四万十高校寮の前の国道（大橋）。水が溜まりやすく、通行時に迂回すると自動車との接触の危険がある。町、警察交通課に連絡して、工事をしてもらい、改修済み。

(6) その他 議題なし。

7 連絡事項

- ・四万十町少年補導員総会について
5/24（火）15時30分～16時45分 改善センター大会議室
4月末に案内文書発送予定。
- ・補導センター主催の会については、旅費は補導センターが支出。

8 閉会 補導センター所長あいさつ

閉会